



やさと



ちからいっぱいこめて

8月7日、第25回子ども会球技大会が総合運動公園、八郷高校、柿岡小学校の体育館に分かれて、それぞれ行われました。球技大会の種目がことからは、男女混合のドッチボールになり、最初を飾るすばらしい試合がくりひろげられました。結果は次のとおりです。

〔Aブロック〕★優勝芦穂A★準優勝柿岡ガッツ★3位瓦会A

〔Bブロック〕★優勝林ジャガー★準優勝林まかせろ★3位林ライズ



○町の人口(8月1日現在)男15,290人 女15,580人 計30,870人(前月比-21) 世帯数8,067世帯(前月比-4)

少子社会の子育て支援

保育所統合小幡・小桜から着手

深刻な少子化の中で、国は「子どもを産み育てることに夢をもてる社会に」を合い言葉に、さまざまな子育て支援策を盛り込んだエンゼルプランの推進を図っています。町が主要施策として進めている保育所の統合整備も、その一つとして、多様な保育サービスが提供できる体制づくりをめざすものです。



統合保育所完成予想図

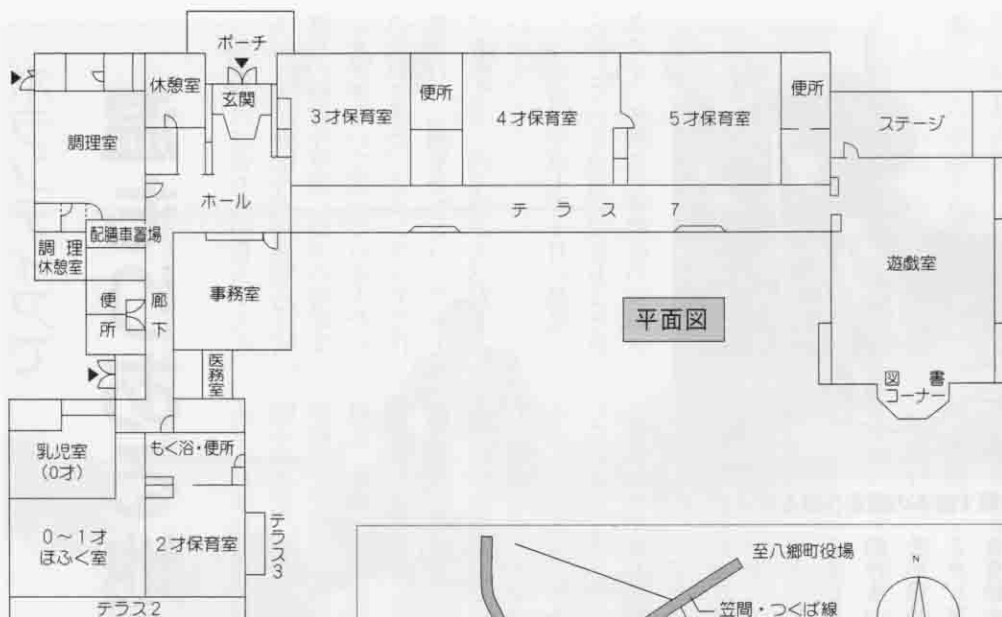
〔保育所統合を計画的に〕

町立の保育所は、昭和四十年代半ばに、八つの地区すべてに保育所がつくられ、足なみを揃えました。それから三十年が過ぎた現在、少子化の中で、核家族化や共働き家庭の増加に伴って、低年齢児保育、延長保育、緊急保育など保育ニーズが多様化しています。

町ではこうしたニーズに対応して、施設の老朽化や児童数の状況を踏まえ、将来に向けて計画的に保育所の統合をすすめていくことにしています。

平成十一年度の小幡・小桜保育所の統合が行われます。今年度から施設の建設がはじまりました。現在の小幡保育所は、昭和四十五年十月に開設、入所定員は八十名です。また、小桜保育所は、昭和四十一年十月に旧小桜中学校校舎を改造して開設、その後昭和五十六年十二月に現在の保育所に改築、入所定員は同じく八十名です。

新しくできる統合保育所は、入所定員百四十名での歳児からの入所や延長保育などに対応できる職員の配置、施設設備を備えたものとなります。通所範囲が広くなりますが、送迎バスを運行させる計画ですので、遠距離地域になる保護者にも、児童送迎による負担はおかれないようになります。



施設概要

乳児室(0歳)	28.98㎡
0~1歳ほふく室	45.54㎡
もく浴・便所	28.28㎡
2歳保育室	41.81㎡
3歳保育室	62.10㎡
4歳保育室	80.32㎡
5歳保育室	80.32㎡
遊戯室(ステージ含)	166.44㎡
事務室	52.99㎡
調理室	55.90㎡
調理休憩室	7.45㎡
休憩室	16.55㎡



町長は工事の安全を願い鎌を入れました

八月五日、町や議会、地元関係者が出席し建設敷地内で安全祈願祭が行われました。町長はじめ工事関係者が鍬入れなどを行い、本格的に工事ははじまりました。

○建築場所
○延床面積
○構造
月岡三七番地ほか(全図参照)
九八〇・四㎡
木造平屋建

工期

代表取締役 大槻文男
平成十一年七月二十日
～平成十二年三月十日

○契約内容
○契約金額
○契約の相手方
一億六千五百六十五万円
石岡市若松二一―一五一
興民建設株式会社

統合保育所の工事は、七月十九日に開かれた臨時議会で請負契約が承認されました。

〔臨時議会で契約承認〕

ボランティアで

温もりある地域づくり

柿岡旭町に住む嶋田信夫さんは、老人世帯や母子世帯などで、建具の修理や塗装、庭木の剪定などができないで困っている方からの依頼を受け、ボランティアで作業を行う「翔峯会」というグループをつくり、四年前から活動しています。

この会は平成七年十月に発足、入会している会員は現在およそ百名です。年間に十件程度の依頼が



7月18日、園部地区の方からの依頼で庭木の剪定作業を行いました

あり、頼まれる作業は庭の草取り、庭木の剪定、家屋の修理や家具の移動などです。会員はさまざまな職業、年齢の人たちです。平日に活動することは難しいので、作業は日曜日を利用して行っています。「町内のお年寄りだけの世帯で、力仕事などができないで困っているところがある。休みの日を利用して活動する」という時間を利用して草取りや庭木の剪定などをつ

てあげようじゃないか」嶋田さんたちが中心になって近所の人たちに声をかけてはじまったのが活動のきっかけでした。その後会則などをつくり、友人たちに入会を勧めたところ、四年間で会員は百人になりました。

活動のようすから「翔峯会」のボランティアの根底には、いま失われつつある近所同士の助け合いの心があります。

まち全域に 助け合いの輪を

「活動の情報をどのように伝えればよいか知識がありませんでしたので、これまでは口コミで伝わり頼まれることが多かったと思います。こちらから『用はありますか。やってあげますよ』と押し売りのようなことはしたくありませんでしたし、チラシで宣伝するようなものでもないと考えていました。みなさんに活動のことを知ってもらえば、困っている人たちのお役に立てることもあると思いますし、同時にボランティアをやってみたいという人たちから反応があることを期待しています」

現在会の幹事を勤める嶋田さんは、ボランティアに興味のある人たちが、各地域で手をあげてくれればありがたいと話していました。頼みたいことがある場合、またボランティアをやってみたい方は次のところへご連絡ください。

◇問い合わせ・連絡先

☎四三二六七八九 嶋田信夫宅

北東地域 首都機能移転促進大会開催



予定上回る

1200名が参加

七月二十九日、都内のホテルにおいて北東地域首都機能移転促進大会が開催されました。

大会では主催者として本県の橋本知事や県議会連絡協議会の山口会長があいさつに立ち、移転の意義、必要性や北東地域の優位性を訴えるとともに、北東地域への首都機能移転を促進するすべての組織や関係者が、一致

団結して取り組んでいくことを確認し、全国民に向け北東地域への首都機能移転を訴えました。ご来賓として多数の国会議員の方々にご出席をいただくなど、当初予定の千人を越える千二百名の方々にご参加いただき大盛況を納めることができました。また、大会終了後、国土庁官、国会等移転審議会、衆・参両院の国会等移転に関する特別委員会委員長等に対し要望活動を行い、北東地域への首都機能移転の意義を強く訴えました。

家庭介護者のつどい

心やすらぐオカリナの音色

七月二十五日役場会議室で、在宅で家族の介護をされているみなさん五十人が参加して、家庭介護者のつどいが開かれました。

このつどいは、介護という共通する事情を抱えた人たちが交流を

深め、それぞれの悩みの相談や介護方法の情報交換ができる場になるようにと毎年開かれており、今年で四回目になります。

会場には、健康状態のチェックや介護に関する相談ができるよう

に血圧測定や介護相談のコーナーも設けられていました。

老人保健施設「八郷プロバンス」施設長の山田量三先生を講師に招いた講演では、「私の考える老人

保健施設とその周辺」と題してお話がありました。先生のお話は介護保険にも触れ、「介護の負担を軽くするためにも、人の世話にはなりたくないという考えでなく権利があるものとして、新しい制度に乗ってみる気持ちも必要」サービスを受ける気持ちになるようにお金を支払うしくみになっている

のではないかといいことでした。

また、趣味の陶芸を通して施設に集まって来るいろいろな人たちとのふれあいの中で「大人が遊べる場が必要だと感じている」と話していました。講演に続いて海東保健福祉課長による介護保険制度の説明、アトラクションとして小川由美子さんのオカリナ演奏などがありました。会場内はひととき、心やすらぐオカリナの澄んだ音色が響いていました。



小川さんのオカリナ演奏



外には介護用具展示車が待機し、いろいろな介護用具を紹介

家庭介護者のつどい



施設の中に焼き物ができる小屋をつくり、趣味を通じていろいろな人たちと交流を深めているという山田先生。参加者は興味深く話を聞いていました

7月臨時議会

町監査委員に本図さん



本 図 亨さん

七月十九日、町議会第二回臨時議会が開かれ、学識経験の監査委員に本図亨さん（吉生・71歳）を選任する案件を提出、満場一致で同意を得ました。これにより同日付で任命されました。

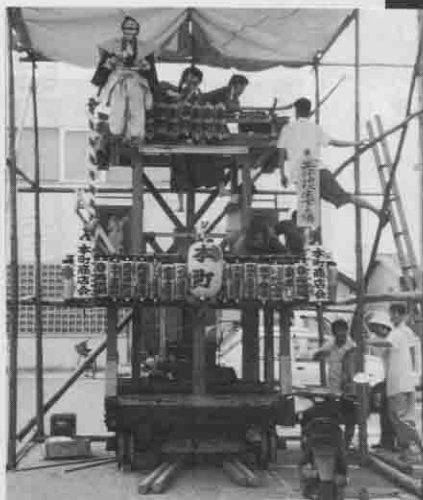
今回の監査委員の選任は、平成十年四月から一年三か月間勤めら

れた藤岡行さんの退任に伴って行われたものです。本図さんは、三十九年間教員として奉職、退職後平成三年九月に教育委員に任命され、平成六年十月に退任するまで教育長として町の教育行政面に活躍されました。退任後、芦穂地区区長会長などを勤め、地域の発展に尽くされました。地域の信望も厚く、厳格な人柄をもって監査委員として今後一層のご活躍が期待されます。

まち、賑わう

カメラルポ

八坂神社祇園祭が七月二十三日と二十四日の二日間行われ、柿岡商店街は祭りに参加する人、見物する人で賑わいました。
露払いの役目をする館諏訪神社の獅子が通りを練り歩き、祭りの幕が開きました。続いて、荒宿八幡神社のささら、御輿が下宿のお飯屋から出発していきました。夕方からは町内それぞれの山車六台が出て、夜の商店街を熱気と興奮で埋めつくしました。



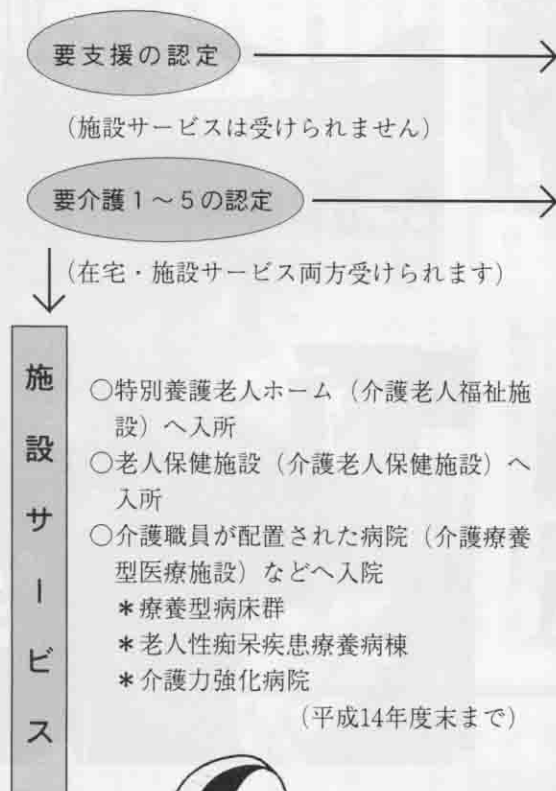


介護保険で受けられるサービスの種類

◆「在宅」か「施設」を本人の希望により選択できます

介護保険では、要支援・要介護の認定により、住み慣れた自宅で介護を受けながら自立できるよう身体の状態に応じて必要な福祉サービスや医療サービスを総合的に受けることができます。また、自宅での生活が困難になった場合、本人の希望で施設サービスを受けることができます。

介護サービスの種類



- 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）へ入所
 - 老人保健施設（介護老人保健施設）へ入所
 - 介護職員が配置された病院（介護療養型医療施設）などへ入院
 - *療養型病床群
 - *老人性痴呆疾患療養病棟
 - *介護力強化病院
- (平成14年度末まで)



- 在宅サービス
- 家庭訪問サービス（訪問介護）

ホームヘルパーが家庭を訪問して、介護や家事など身の回りの援助をする。

巡回入浴車で家庭を訪問しての入浴介護・看護婦や保健婦が家庭を訪問して介護支援する。
 - （訪問入浴介護）
（訪問看護）
 - （訪問リハビリテーション）
（居宅療養管理指導）
 - 日帰りで利用するサービス

老人保健施設などに通って機能回復訓練をする。

デイサービスセンターなどに通って入浴食事、機能訓練などをする。
 - （通所リハビリテーション）
（通所介護）
 - 短期入所サービス

（短期入所生活介護） 短期間特別養護老人ホームに入所して介護を受ける。

（短期入所療養介護） 短期間老人保健施設などへ入所して介護を受ける。
 - 福祉用具の貸与・購入や住宅の改修

（福祉用具の貸与・購入費支給） 車いす・特殊ベットなどの貸与・腰掛け便座・入浴用いすなどの購入費支給。

（在宅改修費の支給） 手すり取り付けや段差解消のための改修費用の支給。
 - その他

（痴呆対応型共同生活介護） 共同生活を送る痴呆性高齢者に対する介護。

（特定施設入所者生活介護） 有料老人ホームなどでの介護サービスも介護保険の対象になる。
 - 介護サービス計画の作成

◆介護度判定で目やすとする推定介護時間

先月号のシリーズ②で介護保険の一次判定において介護度判定のポイントになる推定介護時間の区分をお知らせしました。申請者が特別養護老人ホームなどに入所したと仮定して、その人の介護に一日どのくらいの時間がかかるのかを推計するものです。

推定介護時間の区分

介護度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
時間	25～30分未満	30～50分未満	50～70分未満	70～90分未満	90～110分未満	110分以上

前回示しました推定時間の区分は、モデル事業において判定の際に参考としていたもので、現段階の各ランクの推定介護時間の区分は、下表のような時間が示されています。

シートベルト着用

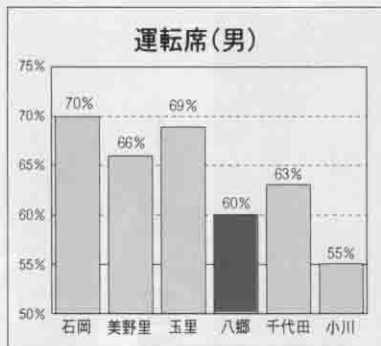
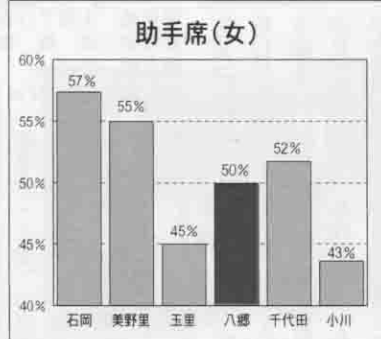
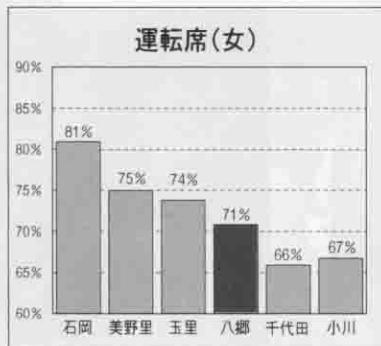
助手席の意識低め

七月六日、県道笠間・つくば線において、シートベルト着用率の調査が石岡地区地域交通安全活動推進委員協議会によって行われました。(石岡警察署管内)

調査結果によりますと、運転席のシートベルト着用率は男性が65%、女性は74%、助手席の着用率

は男性が42%、女性が51%でした。全体から見ると、シートベルトの着用率は運転席よりも、助手席の方が低いことが分かります。また、女性より男性の方が、シートベルトの着用に対して意識が低めであることが調査の結果から分かりました。

昨年、交通事故で亡くなった人は全国で九千二百一十一人。なかでも自動車乗車中の死者が三千九百七十二人と最も多く、全死者数の四割以上を占めています。そのうちシートベルトを着用していなかった人はおよそ65%にのぼり、シートベルトをつけていれば助かったと思われる事故が数多く見受けられます。皆さん、シートベルトの必要性について、もう一度考えてみましょう。



▶八月六日、下宿の役場入口交差点において、立哨指導が行われました。石岡警察署、八郷町、女性ドライバーの会、石岡地区安全協会八郷支部の皆さん合わせて二十五人がドライバーの皆さんに安全運転を呼びかけました。

花と緑の楽園
茨城県 フラワーパーク

秋の山野草まつり

9/5~9/15

花と緑の楽園・茨城県フラワーパークでは、9月5日から9月15日まで「秋の山野草まつり」を開催いたします。

期間中、来園者センターホールでは、ハギ・キキョウなど秋の七草等で創作する「秋の山野草展」や愛好者に人気の高い山野草を多数取り揃え販売する山野草特別販売を行います。また、期間中は、「秋植え球根プレゼント」としてチューリップの球根を平日先着100名、日・祭日先着200名様にプレゼントいたします。

9月12日の午後1時30分からは、秋植え球根の育て方や管理法など講話と実技指導を行う園芸教室も開催いたします。

9月15日「敬老の日」は、満65歳以上の方の入場料を無料といたします。

9月12日の午後1時30分からは、秋植え球根の育て方や管理法など講話と実技指導を行う園芸教室も開催いたします。



園芸教室

その他、「花の売店」では、スイセン・ユリ・チューリップ・ヒヤシンス等の秋植え球根や季節の草花などを多数展示・即売いたします。

また、「八郷町ふれあいの森」では、スリル満点のスポーツスライド(花の滑り台)や、フラワースイクルなども楽しめますので皆様のご来園をお待ちしております。

なお、月曜日は休園日(月曜日が祝日・振替休日の場合は、その翌日が休園)です。開園時間は午前9時~午後5時(入園は4時30分まで)です。ご注意ください。

詳しいお問い合わせは ☎02 99(4)4111です。

9月15日「敬老の日」は、満65歳以上の方の入場料を無料といたします。

本図家・高橋家のスタジイ



名地者周吉氏
種在理高
所管胸高
樹高
22.9m
6.2m
70.5m
スタジイ(ブナ科・シイ属)
小屋賢吉

上山集落の一番奥まった所に位置します。この樹は、昭和十一年に日立市の関右馬允さんが出版した『茨城県巨樹老木・上巻』に掲載されています。それに「幹周五・六一米、樹高二十米、樹齢五百年」と記され、手元の写真コピイを見る限り、巨大な樹幹は枯損箇所もなく、瑞々しく引き締まった樹肌からは旺盛な樹勢が見て取れます。あれから六十余年経過した今、この樹は高橋家の広い屋敷の一番奥の高台に、傍らに七つの石祠を従え、ご神木として当家を静かに見守っています。傍らの石祠や立地する場所などは当時と少しも変わりませんが、あの瑞々しく引き締まった樹幹は深く縦割れして傾き、洞には宿り木が根付き往時の面影はありません。我が国の戦中・戦

後の激動の歴史が樹容のそこかしこに刻まれたさまは、まるで昭和史の生証人を見る思いがし、感慨入のものがあります。

さて、スタジイは暖帯林に自生する日本の照葉樹林を代表する樹で、本県では海岸地方を主に利根川や霞ヶ浦沿岸、筑波山の南側に多く、内陸部に入るに従い少なくなり、樹高が三十m、樹周十五mにもなり、たくさんの葉を繁らせこんもりと丸みを帯びた樹冠をつくります。近くでは、懸造りで知られる峰寺山西光院の本堂付近の樹林に自生しているのが目につきます。普段は他の樹木に紛れあまり目立ちませんが、五・六月の花期には、まるで新緑と見間違えるように黄金色の花が開き鬱蒼とした樹林の中で一際輝きを放ちます。子供のころシイノミと言って食べた甘い香ばしい木の実、この果実です。因みに、八郷の町の木は「椎」です。

八郷町社会教育指導員 小林文男



名地者周吉氏
種在理高
所管胸高
樹高
15.8m
5.2m
290.2m
吉生太郎氏
本図慶二氏

●最近気になる病気

胃に悩まされないように

石岡市医師会病院

外科 松尾 哲也医師



胃炎になったことのある人さらに胃潰瘍や十二指腸潰瘍といわれた事のある人は結構多いのではないのでしょうか。現在、一般薬局にも病院にも「胃薬」と称される薬は何種類もあります。それだけ私たちは胃に悩まされているということでしょう。

軽い胃炎でしたら、ちょっと薬を飲めば治ってしまうでしょうが、潰瘍になってしまつてなかなかやっかいな事になります。良くなっても薬を止めると直ぐまた悪くなったり、繰り返すのがその特徴です。それは、日常生活全てが潰瘍の原因になってしまうからです。つまり、潰瘍の原因は皆さんよくご存じのよう、たばこやコーヒー、過度の飲酒、不摂生や暴飲暴食、薬などがあります。もちろん「ストレス」も原因になります。ストレスには、精神・肉体の両面がありますが、同じ状態でもストレスに感じる人と感じない人がいるわけですから、その人の性格や生活環境がかなり影響してきます。また、最近では特別な細菌の関与も分かっています。さて、潰瘍の治療はまず病院で受けましょう。(潰瘍と思っても中には癌が隠れていることもあり、まず診断をつける必要がありますので、まず診断をつけることが必要です)。最近、すこしいい薬がありますので、痛みは程なくとれてくるでしょう。しかし、この時点ではまだ、潰瘍自体はほとんど変化はありません。胃酸を抑える強力な薬と胃の防御能力を高める薬を使いますので、徐々に潰瘍も治ってきますが、薬を変更しながら継続し、良い状況を維持していくことが大切です。途中でできとくにやめると再発してしまいます。あとは日常生活です。ストレスを上手に発散し、不摂生は控えめに。コーヒーは胃を刺激し胃酸を出しますので起き抜けのブラックはやめましょう。たばこは吸った分だけ潰瘍が悪くなりますので減煙・禁煙に心がけましょう。アルコールは控えめに。そして、物を事を少し楽観的に考えて、明るく毎日を過ごしましょう。



通称「汽車道」から見る観音寺城跡

八郷町・中世城館址

観音寺城(下林古城)

○所在地 下林村上山観音寺一九三

林小学校西側で、県道石岡真壁線から根小屋集落に行く道が下林台地から低地に下りる手前の西側に突き出た高台の観音寺境内が城跡という。昭和初期までは、境内西側はもっと広い台地であったが、柿岡と高浜を結ぶ「加波山鉄道」の鉄道線路建設のため削り取ったので一部消滅した。「汽車道」の名が今でも観音寺西側に残っている。この城についての、記録や史料は不明であるが、地元では「下林古城」と呼ばれている。八郷町誌は「観音寺は建武二年、林城跡に建立」とあり一三

三五年ごろまでの古城跡という。領主については大草彦三郎説。林氏説は八郷町誌の友部氏の居城説の三つがある。いずれも伝聞の域をでない。地元では林氏の城説をとるが、林氏がどんな人物でいつごろなのかは不明という。八郷町誌は「佐竹に追われ穴戸から逃れた友部氏の居城、友部氏は後に加波山麓に土着」とある。大草彦三郎親吉は南北朝時代の人物とあって、戦記物などに散見するが観音寺城との関連資料は確認できない。こうして林・友部・大草の三氏と観音寺城との関係を調べると正しい城主については不明で、今後の調査研究を待つ以外にない。また、領主一族の七人衆などの話についても、資料不足で確認はされていないままである。

一方、城の存在を裏付ける関連地名の

大手・馬場先・倉屋敷・古内・台・藤ノ宮などの地名が城下町風に隣接していたり、古城の周囲には水堀跡・土塁跡の一部が残っているが、水堀の多くは土地改良事業の時埋められて消滅した。このように観音寺城は不明な点が多い城であるが、ここに開山した観音寺についても「新編常陸国誌・寛政寺院本末帳」に「村上山金剛院観音寺・富永山阿弥陀院観音寺」の二寺が載り、小字地名にも記されている。寺院も城跡についても、史料の発掘や地元に残る伝聞の収集をすることにより、もっと新しい事実の発見が期待できるのではないかと思う。未完成の城説・片野城との関係、観音寺二寺説、領主家臣七人衆などのまだまだ不明な点の解明を期待したい。

八郷町社会教育指導員 関 肇

わたしの手料理

レアチーズケーキ



食生活改善推進員 高橋 邦子(小幡)
(ヘルスメイト)

〔材料〕(4人分)

◆クリームチーズ 200g ◆プレーンヨーグルト 1カップ ◆レモン汁 大さじ2 ◆砂糖 大さじ4 ◆カステラ 1/2本 ◆ゼラチン 大さじ1 1/2 ◆水 大さじ5

〔作り方〕

- ①クリームチーズは室温に置いて、もどしておく。
- ②ゼラチンは水にふり入れておく。
- ③型の底と側面にパラフィ紙を敷く。
- ④カステラを2cmの厚さに切り、型の底に敷く。
- ⑤クリームチーズはなめらかになるまで練り、レモン汁を混ぜる。
- ⑥ヨーグルトに砂糖を混ぜる。
- ⑦②を湯せんで溶かし⑥に加え、よく混ぜる。
- ⑧⑤を加え、氷水をあてながらトロリとなるまで静かに混ぜる。
- ⑧型に流し入れ、冷蔵庫で固める。



わが家のアイドル

下林 助川永則ちゃん

平成8年6月7日生まれ

父 誠さん 母 いね子さん

♥家族からの一言

元気で活発な男の子です。保育所が大好きで、お友達とウルトラマンごっこをしたりして毎日楽しく遊んでいます。家では、お兄ちゃんたちに遊んでもらっています。今のまま、のびのびと育ってほしいですね。



上曾 木村はる江



真家 吉田祐美



P.N TERUME



月岡 萩原志づ



片野 市毛奈津美 (9)



星月夜

ほしつきよ。ほしつくよ、とも読みます。古くは月を、熟語の場合「つく」と読んでいたようです。

われの星 燃えてをるなり星月夜

風落ちて 曇り立ちけり星月夜
高浜 虚子

芥川龍之介

ところで、きれいな言葉ですが、星月夜とは、どんな風情のことなのでしょう。これは、月の出ていない夜満点の星の光で、まるで月夜のように明るい趣のことを言います。

秋の風情といえは、月明り、虫の鳴

習字コーナー

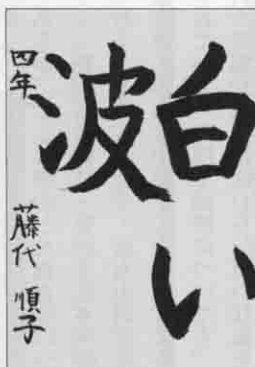
評 (助) 独立書人団審査会員 関 翠 邸

柿岡小三年 吉田奈穂美



墨をたつぷり含め、太く力強く、とてもよくできました。

芦穂小四年 藤代順子



丁寧に点画をしつかり抑え、心を集中した書写ですぐれています。

き声などのほか、読書で夜長を楽しむことを思い出します。また、秋は空気が澄んで、星もきれいに見えます。それでも星月夜を楽しめるのは、月の出ていない夜ですから、めったに出合えない貴重なことといえます。

高浜虚子が「われの星」と詠んだのは、自分の好みの星が、星占いの自分の星が分かりませんが、星月夜にその星がひととき明るく燃えて見えるうれしさを読んだのでしょう。

最近の町中では月の出ていない夜でも、ヘネオン月夜や「街灯月夜」が目立ちます。都会では、なかなか満天の星に親しめることが少なくなってきたのは、寂しいことです。

ところで、夏の暑さが去り、ほっとすると、疲れが出て体調を壊す人が多いようです。九月は「健康増進普及月間」です。健康づくりの三要素である栄養・運動・休養のバランスのとれた健康的な生活習慣を身につけたいものです。

❖ 広報七月号の関口美智子さんの質問の回答で、保健福祉課からの回答が途中からになってしまいました。正しくは、「低年齢児童をあずかる保育所を本年度月岡地内に小幡・小桜保育所を統合して建設し、来年四月から0歳児もあずかる予定で建設を進めています」です。ここで、訂正とお詫びをいたします。

広報係

全問正解者のなかから
抽選で図書券が当たるよ

広報クイズ 137

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

①統合保育所の建設が始まりましたが、どことどこが一緒になる？

- (A) 小幡と小桜
- (B) 柿岡と芦穂
- (C) 瓦会と恋瀬

②家庭介護者のついでで演奏された楽器は？(A)フルート(B)オカリナ(C)クラリネット

③7月6日に石岡警察署管内において行われたシートベルト着用率の調査で分かった運転席の男性の着用率は？(A)74%(B)42%(C)65%

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ137と書き、
答えの記号(例1-A)、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこ
と」へのご意見や広報の感想など
を書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

☆全問正解者のなかから10人に、図
書券をプレゼントします。

☆締切日 平成11年9月20日
(当日消印有効)

☆応募先 〒315-0195 八郷町柿
岡5680-1 八郷町役場秘書広聴課
☆当選者の発表 本紙10月号

【広報クイズ135の当選者の発表】

正解は1-B、2-C、3-Cでした。
応募総数37通、正解19通の中から
次の10人が当選しました。

大沼潤(大増) 木村はる江(上曾)
杉山茂之祐(柴間) 田口博保(柿
岡) 田口ふみ(片野) 竹越萌野
(中戸) 柘植恭子(小見) 友部孝
之(太田) 菱沼由佳(東成井) 平
沢好(山崎) [敬称略]



柿岡 大関郁美(14)



P.N マロンちゃん



P.N elf

●やさと文芸

涼み台にも団扇の風が噂話を乗せて来る

夫は退院夕陽を浴びて愛の肩貸す健気妻

苦勞続きで通した姑が愚痴も手柄も口にやせぬ

梅雨晴れの一日楽し百寿会

春愁や早起きをして田廻りに

金色の^{てんがい}大天蓋や寺涼し

俳句

綿引鼓峰選

大塚宇田きよ

親燕は順序正しく小燕に餌を与へる情愛深し

山崎荒井弘子

金魚絵の浴衣身につけはしゃぐ孫に娘の杓^{くさくさ}姿を重ね

東成井小池 亀太郎

遅雪の薄く廣がる枯れ畑に若草の芽のほつほつと萌ゆ

短歌

吉田次郎選

俚謡

鈴木弦月選

柿岡上曾醉人

下林大山恒泉

下林菊地とし子



柿岡保育所にプールが寄付され、
子どもたちは大はしゃぎ。暑い夏
の憩いのひととき。
(昭和四十一年当時)



「ま」の「話」で「き」と

身近な出来事や地元の話題をおよせください
(連絡先・秘書広聴課内線一三四三)

男女共同参画社会をめざして

落合恵子氏の文化講演会が、七月十一日、中央公民館大講堂を会場に行われました。テーマは「心の居場所」で、男女共同参画推進事業の一環として行われたものです。男女共同参画社会とは、男女が性別にとらわれることなく、自らの個性と能力によって生き方を選択し、社会の発展を互いに支え合うことです。

講演の中で落合氏は「人にどう見えるか、人にどう思われるかをやめて、自分がどう考えるかを大事にしましょう。自分の意見を持ち、発言することは私たち



有害鳥獣駆除で猪四頭を捕獲

八月一日から十日までの十日間、茨城県猟友会八郷支部の皆さんによって結成された、有害鳥獣駆除隊の協力によって鉄砲とわなを使い、カラスと猪の駆除を行いました。二日目の八月二日、猪二頭が捕獲されました。この猪(写真)は、二歳になるオスとメスの兄妹で、全長一メートル、体重四十キロ。青田地内の山林で捕獲されました。

隊長の鈴木哲夫さんは「捕獲期間中は、



ときめき

ティータイム



岡野加納子(瓦谷・22歳)さん

現在、大学四年生。電車で我孫子まで通っています。休日の過ごし方は、友達と買い物や、カラオケなどをしています。来年はジェットスキーに挑戦してみたいです。



ターゲット・バードゴルフ大会結果

第五回ターゲット・バードゴルフ

県議杯大会 七月十八日

男子の部①飯島勇吉(山崎)②潮

田敵(大増)③高橋邦雄(山崎)

女子の部①底節子(上尊)②安達

みち(下林)③飯島はつ子(山崎)

敬称略

八郷町ターゲット・バードゴルフ

親善大会 七月二十五日

男子の部 ゴールドシニア①久保

猛暑の中、11チームが技を競う

七月二十五日、八郷町消防ポンプ操法大会が、総合運動公園において行われた。選手は、チームワークや操作技術、タイムをそれぞれ競い合い、地元消防団の皆さんの声援を受けながら、日ごろの練習の成果を発揮しました。

照りつける太陽のもと、十一チームが参加して行われた大会の結果は次のとおり

です。

〔自動車の部〕▽優勝 第二分団第二部
〔小幡・下宿〕▽準優勝 第一分団第五部
〔片野〕▽三位 第八分団第一部(半田)
〔小型の部〕▽優勝 第七分団第一部(根小屋)▽準優勝 第四分団第四部(太田)▽三位 第六分団第六部(東山崎)



夏の夜空に満開の花

七月三十一日、特別養護老人ホーム「やさ」と老人保健施設「サンダリーンやさ」と共催の納涼祭が特別養護老人ホーム「やさ」の駐車場において行われました。

この納涼祭はこととして四回目を迎えます。会場には模擬店が立ち並び、賑わいを見せていました。初めに、柿岡下宿豊

年踊り同好会の皆さんによる盆踊りが披露され、施設入所者や会場の皆さんも踊りに参加して行われました。ファイナレを飾ったのは四十三発の花火です。入所者の皆さんや、会場に訪れた皆さんは夜空を色とりどりに飾る花火に感嘆の声をあげながら見入っていました。



地域で水質保全に取り組む

河川の水質保全のために、八郷町土地

になりました。

改良区朝日地区運営委員会では毎年一回、小桜川の清掃を行っています。七月十九日も早朝から青田、辻、弓弦、菖蒲沢、柴内、月岡の一部の皆さん百二十人が集まり、一斉に河川の清掃を行いました。

清掃が終わると川も見違えるほどきれい

朝日地区運営委員会は昭和四十八年に開設。以来、川の流れをきれいにするために、水質保全に取り組んでいます。このような取り組みに感謝し、これからも続けられることを願います。



田芳男(山崎)③底光男(上草)
シニア①底範子(上草) 一般②
高橋ちが子(山崎) 敬称略

第五回八郷町サッカー大会

七月二十五日

総合運動公園を会場に行われました。試合の結果は次の通りです。
優勝▽ベスカラ 準優勝▽石岡信用金庫 第三位▽八郷町壮年



ことしの夏は猛暑が続きました。「海だ、ビールだ、スイカがうまい」まさに夏らしい夏。顔グロで売っていたギャルたちも、この夏はさほど目立たず、おそらく秋になっても日焼けしている顔と区別がつかないかも知れません。

さて、猛暑の中でたいへんだったのが水でした。蛇口をひねるといつでも出るものとふだん何気なく使っている水ですが、いざ使いたいときに出ないと事は重大です。これまで他県の水不足のニュースなど見ても、こちらのほうは大丈夫とたかをくくっていたことは否めません。猛暑の中で、水は貴重なものであり、大事に使うよう心がけることが大切であることを経験した夏でした。(市)

動物愛護週間 9月20日～26日

守っていますか

飼い主のルールとマナー



犬の登録と狂犬病予防注射を受けましょう

生後三か月以上の犬には「登録」「狂犬病予防注射」が義務付けられています。

●「登録」は犬の生涯に一回です。(登録すると「鑑札」が付されます)

●「狂犬病予防注射」は、毎年一回です。(注射料金が交付されます)

登録犬が死亡したり、所在地や

所有者に変更があったときは市町村への届け出が必要です。

犬の放し飼いはやめましょう
特定犬はオリの中で、

犬の放し飼いは、県条例で禁止されています。必ず、つないで飼いましょう。犬の運動は、飼い主と一緒に、引き綱を付けて行いましょう。また、茨城県では(秋田犬、土佐犬、紀州犬、シェパード、ドーベルマン、グレートデン、セントバーナード)

の七種類のほか、大型の犬を「特定犬」に指定して、一般の犬より厳重な飼育管理を義務付けています。特定犬は、オリの中で飼いましょう。

犬の脱出を防いで、
迷子をなくしましょう

飼い主を脱出した犬は、飼い主の知らないところで迷惑をかけています。また、交通事故にあつてけがをしたり、死亡することがあります。迷子になって飼い主の元へ帰れない犬も数多くあります。

脱出防止……クサリやオリの点検を！

迷子の防止……首輪に「注射済票」などをつけたリ、電話番号を書いておく！

環境美化につとめましょう

愛犬の「ふん」の始末は飼い主の義務です。公共の場所(公園、道路など)や他人の土地、建物を汚さないようにしましょう。犬小屋の周囲は常に清潔にして、ハエや悪臭の発生を防ぎましょう。

小さな命、大切に！
捨て犬はやめましょう

「捨て犬」はみんなの迷惑です。捨てないで新しい飼い主を見つけたら、動物指導センターに相談してください。

談してください。子犬が生まれて困るより、「生まれない手術」をおすすめします。

避妊手術(メス)、去勢手術(オス)の効果

メス……発情しないので、オスが集まらず、当然子犬が生まれません。発情したメスに無関心で、静かになる

愛犬の健康管理、しつけ、
訓練をしましょう

犬の病気を予防ができます。犬の伝染病(ジステンパー、パルボ性腸炎など)や寄生虫病(フイラリア症など)は、ワクチンや飲み薬で予防できます。食欲がなかったり、元気がないときは動物病院や獣医師に相談しましょう。

犬も家族の一員ですから、むやみやたらにほえたり人にかみついたりしないようにしつけること、そして、飼い主の命令に忠実に従わせるように「訓練」が必要です。

飼い犬による「かみつき事故」をなくしましょう。かみつき事故は届け出を！

飼い犬が人にかみつく事故が多発しています。「放し飼い」「つなぎ場所が悪い」「アルファ

犬や猫にも家族計画

茨城県獣医師会では、動物愛護事業の一環として犬・猫の避妊・去勢手術の助成事業を実施します。

★応募頭数 犬と猫あわせて七百頭(犬は畜犬登録と毎年度の狂犬病注射が済んでいるもの)

★手術助成額 犬……避妊手術七千円 去勢手術 五千円

猫……避妊手術 五千円 去勢手術 三千円

★応募方法 最寄りの動物病院・八郷町保健センターに用意してあります応募はがきで、社団法人茨城県獣医師会宛に応募してください。

★応募締切 平成11年9月26日
★手術実施期間 平成11年10月20日～平成12年2月20日

★問い合わせ先 社団法人茨城県獣医師会 ☎(0299)21111(内線1343)

★問い合わせ先 社団法人茨城県獣医師会 ☎(0299)21111(内線1343)